



春を呼ぶ汗

「三寒四温」とはこの頃の気候をさし、少しずつ、確実に春に向かっているのです。異常豪雪に泣かされた今冬でしたが、大阿仁分館の恒例「雪上レクレーション大会」の参加者は、雪を冬の邪魔物扱いから、楽しみの手先にしようと思命です。
写真の風船割りデスマッチは、大人、子ども入り乱れての無制限一発勝負。地域の和が広がり、心地良い汗が春を呼んでいました。

 **あに**

昭和59年 **3** 月

No. 259

編集・発行 秋田県阿仁町役場総務課

新年度
予算

21億6,311万9千円

76%増

三月定例町議会

アクセス道路など
積極的に公共投資

町長の施政方針



三月定例議会が十日開かれ、三十七議案などを審議、可決して、十九日閉会しました。改選後初の予算議会は、かつてない九名が一般質問に立つなど、白熱した論議が展開されました。冒頭、町長の施政方針のあいさつがありましたので、かいつまんでご報告します。

知事に要請書提出

第三セクター

内関係者との提携で研修をつづけると共に、国土計画のアドバイスを受けながら最終判断を求める諸条件の整備を進めます。なお、計画を総合的に検討する場として「阿仁国際スキー場開発推進協議会」の効率的な運用をはかりますが、皆さまの一層のご協力をお願いいたします。

総額二十一億六千三百万円におよぶ一般会計予算を中心に、施策の大綱と施政の一端をのべ、ご理解とご協力を賜りたいと思います。きびしい内外の情勢をふまえながら、町経済の活性化、住民福祉の向上のため新たな視点に立って最大限の努力を払いますが、特に、昨年来の財政再建の継承を第一の基本姿勢としながら、森吉山スキー場アクセス道路の建設を中心とした積極的公共投資の導入で地域経済の活性化をはかることを重点とします。

六十二年開設にメド

スキー場道路

昭和五十五年に始まった「過疎地域振興特別措置法」

は、五十九年度で前期を終了することになり、六十年から始まる後期計画を今年度策定することになっていきます。策定にあたってはその指標となる「阿仁町開発基本構想」を基調とし、地域振興に適確に波及する諸施策が展開出来るようつとめ、立案に当っては事前に協議を重ねながら進めたいと考えています。森吉山阿仁国際スキー場計画の課題であるところのアクセス道路については、県のご協力でおよそのメドが立ち、本年度から実質施工に向けての条件整備に万全を期したい考えです。民宿については、個人投資という経済的問題から慎重な対応が必要とされ、町

懸案の鷹角線については第三セクターに向けての関係八町村の合意形成がなされ、去る三月五日、南北両期成同盟会長の手によって「鷹角線の第三セクター経営推進に関する要請書」を県に提出しました。県では、対県議会との関係で明確な決定は六月定例県議会になるとの予測をしていますが、工事の一日も早い再開のためにも、今後は全県の支援体制づくりのため、関係町村と共に最後の努力をする決意です。新年度も地域懇談会を開き、山積する地域課題に町民と共に対処し、「うるおいと活力に満ちたふる里阿仁」の建設につとめたいと考えます。町を取りまく厳しい諸情勢に対処し、町政の発展と町民福祉の向上を図るには町の規模にふさわしい組織

機構及び職員定数にする必要があると考え、種々検討を続けており、来る六月定例議会にはご審議をお願い出来ると考えております。昭和五十六年一月以後見あわせていました、特別職の報酬等の額の改正は、他との均衡等から、阿仁町特別職報酬等審議会の答申を得て、平均十一%の引き上げとなりました。地籍調査事業は、今年度は荒瀬地区の面積計算と一部山林の測量がありますが、新しく銀山畑町から、西は比内沢姫ヶ岳、北は尻高沢、北東は広岨と真木沢鉱山の一部まで、二十四の字、九・一五平方キロの調査事業に着手する予定です。筆界未定が生じないよう、地権者のご理解とご協力をお願いしながら進めたい考えです。

経常経費を削減

新年度予算編成

五十九年度当初予算は、国の超緊縮型予算の影響を受け、かつてない厳しい予算編成となりました。地方交付税三・九%減と二年続きの減額措置は、当町にとって約四千万円の減額という大きな打撃です。ただ、道路台帳整備により本年度から普通交付税に約六千万円増額算入される見込みで、五十九年度交付

、次頁につづく



2月16日

3月15日

- 17日 阿仁部交通安全協会総会(森吉)
- 18日 畜産公社理事会
- 20日 県庁地方課へ
- 21日 大館労働基準局へ(大館)
- 22日 東北農政局に陳情(仙台)
- 23日 町村会総会(秋田)
- 24日 振動障害検討会
- 25日 職員組合団体交渉
- 27日 国保運営委員会
- 28日 行政用務で県庁へ
- 29日 国土庁計画官米町公立米内沢病院組合議会(森吉)
- 1日 町議会協議会
- 2日 県林業協会総会(鷹巣)
- 6日 東北農政局に陳情(仙台)
- 7日 課長会議
- 10日 町議会定例会
- 11日 町民スキー大会
- 14日 第一卒業式
- 第二卒業式

臨時職員の募集

阿仁町では、町立保育所の臨時職員を、次の要領により募集いたします。

【募集要領】

1. 業務内容
保育所児童の補完的保育業務に従事する。
2. 応募資格
満20才から25才迄の町内在住女性で有資格者。
3. 募集人員 若干名
4. 雇用期間
自 昭和59年4月2日
至 昭和60年3月22日
但し、6ヶ月を越えない範囲において更新するものとする。
5. 給与 日額 3,100円
6. 申込期限
昭和59年3月31日まで、役場総務課宛、次の書類を提出すること。
7. 提出書類 履歴書
くわしいことについては、役場総務課までお問い合わせ下さい。追って、面接日を通知します。

定員四十五名に減

大阿仁保育所

税を約五千五百万円増額計上することが出来ました。歳出予算は、経常経費の徹底的な節減に努め、前年度当初予算より5%減という厳しい方針でのぞみ、それにより浮いた財源は大型スキー場開設関係に予算配分したものです。

昨年秋田県の交通事故発生件数は減少しましたが、当町は最悪の状態でした。五十九年度は、機会あるごとに安全運転を呼びかけ、特に飲酒運転は皆無の運動を展開します。

原戸籍の再生事務を五十九年度から着手します。特養施設の誘致の陳情は引き続き行ないます。

新規の老人福祉対策として、在宅老人日常生活援護促進事業を計画しました。大阿仁保育所は、入所幼児の減少から、六十名定員を四十五名定員に減員するやむなきに至りました。今日まで無火災が四百三十

十五日間続いています。今年も記録達成に精進します。また、町防災会議条例を、新しい防災計画により全面改正を行ないたいと思っています。

打当水量拡張工事

簡易水道事業

老人保健法が施行されて以来一年を経過し、町民の健康づくりと疾病の予防に取り組んで来ましたが、新年度は特に、検診率の向上のため、婦人会等との連携をつよめ、基盤を整備して地域住民に検診事業への積極的参加をよびかけてまいります。

今国会に提案の運びとなつている退職者医療制度の創設が成立を見た場合、国

保財政に対する現行補助率が引き下げられることとなつていきます。また、医療費の引き上げと薬価基準の改訂は、これに対する県の取り組みが遅れており、国保高額医療費共同事業等からみても、県は五十九年度予算については従前どおりの積算方式であたり、六月補正予算で全面的に組み直すこととなつていきますので、国保予算について特段のご配慮をお願いいたします。

簡易水道の普及率は七十四・六%に達しましたが、新年度は打当簡水の水量拡張工事と、中村、戸島内地域を対象とする拡張工事を、地域のご協力のもとに三ヶ年継続事業としてスタートさせることになりました。

転作面積五十七ヘクタール
水田利用三期対策
農業をめぐる国内情勢は第三期水田利用再編対策、農作物価格の低迷、農畜産物の自由化攻勢等によりますます厳しく、山間高冷地に立地する当町の農業振興には、関係機関団体との連携のもと鋭意努力してまいります。

地域農政特別対策事業は観光行政との有機的関連を位置づけ、農地流動化の推進による自立志向農家の育成、地域特産物の掘り起し

活動、農業青年、農村婦人活動による農村活力の推進を重点とします。当町に適する耐冷良質品種の秋田三十一号、三十二号は、県で五十九年度より奨励品種として採用され、実質普及は六十年と予測されますが、町では引き続き試作圃を計画しました。

また、地力増強対策の一環として研究を続けてきました牛糞の堆肥試験利用は、効果も高いので、新年度も継続する考えであります。五十九年度から始まる第三期水田利用再編対策は、転作目標面積五十七ヘクタールの配分です。また、新たに他用途利用米の導入や奨励金の引き下げ等、厳しい状況で推進されることになり

特産物振興は、実績の高い夏秋キュウリ、リンゴのワイ化栽培、国の実験事業で進め契約栽培が確立された葉草などを中心に、ナメコ、シイタケ、栗、山菜等観光農林作目として推進策をはかっていきます。

三ヶ年で全路線整備
大阿仁農道
九年目を迎える農村総合整備モデル事業は、新年度農道整備三路線、集落道路整備五路線、集落排水一ヶ所の計画です。

郷土文化保存伝承館の建設と、大平地区の小規模林道事業に着手する計画です。県代行事業で推進している大阿仁農道整備事業は、県・国に積極的に要望を重ね、新年度から三ヶ年間で全延長の路盤、砂利道までの予算確保が出来る見通しとなり

幸屋農道整備事業は、五十九、六十年の二ヶ年で橋梁を除く道路造成工事の予算割当てが期待できることになり、残る橋梁施行については、今後県と具体的協議を重ねてまいります。新年度も産業文化祭を開催して、町の産業振興の年中行事として定着させたい考えです。

肉めん羊の振興は、昨年造成した三・三ヘクタールの草地を活用し、「阿仁のラム肉」として生産、拡大をはかりたい考えです。五十八年度に造成した打当放牧場の運営は、阿仁町牧場設置条例を制定し、戸島内地区放牧組合を中心とした利用者に管理委託する方針であります。

畜産公社の五十七年度の経営状況は、かろうじて黒字決算になりました。五十九年度は、オガクズ牛糞の完熟堆肥供給のための施設を設置する計画です。最終年度を迎えた森林総

、次頁につづく

合整備事業は、新年度造林百八ヘクタール、保育千七百七十ヘクタールの計画で、事業全体の進捗率が八十四%達成の見込みです。また本事業最終年度を記念して吉田の黒森地区で植樹祭を実施する計画です。

新規事業として、基幹林業技能者育成確保対策事業を実施し、林業労働者の育成と若年後継者の確保を図ります。

観光開発公社を設立

観光立町体制

新年度を、観光立町の本格的スタートの年としたいと考えます。

安ノ滝と温泉、民族芸能を組み合わせた観光行事を、「マタギの里熊祭り」として全国に宣伝することになります。これは、まごころ秋田」の大キャンペーンを国鉄とタイアップして実施するもので、全国の観光旅行者者に紹介されます。

打当スキー場は、温泉やふる里センターの冬場利用と、観光グループ開発の条件づくりとして取り組んでいるものですが、本年はゲレンデ整備と電気工事、及び簡易Tバーリフトの設置を行います。

しょうぶ園の駐車場が問題となっていますが、スキー場用道路に一部かかるこ

町民の行政によせる期待は多数の傍聴者に表われた。



とから、本格的な公園化とあわせて総合的な対策を講じます。

こうした観光行事や施設の運営を、系統的、専門的に進めて行くためにも、本年度中に観光開発公社を設立し、本格的な体制づくりをはかりたいと思えます。

町内の企業訪問をしましたが、工場の建て替え等環境整備を考えている会社もある中で、用地の確保や、男子型企業の誘致に引き続き努力してまいります。

また、観光開発に伴う土産物の開発に積極的に取り組みます。

六十年から県代行で

町道荒瀬川線

今年度は記録的積雪で、生活道路の交通確保のため除雪車がフル出勤となったことから、今回除雪関係予算の追加補正をお願いしました。

吉田小椋線は、延長二千四百メートル、幅員を七メートルに改良する計画で、トンネルと橋梁二橋が含まれております。五十九年度から補助事業で用地買収に着手し、その後の工事は県代行事業に採択していただくよう推進します。

荒瀬川線は、延長四千メートルで幅員七メートルの改良計画です。延長内には橋梁が四橋あり、ルートは、現道拡幅はカーブや勾配の関係で困難なことから、ほとんど新規路線となる予定で

緊急な対応が迫られている関係から、五十九年度中に全路線の用地買収を完了させ、六十年年度から県代行事業で工事着手する計画を進めているところです。

旧国・県道の町道移管や町道改良に伴って除雪延長が年々増加している現状から、五十九年度で九トン級ドーザーを増強し、補助の申請中です。

林道は二年目を迎え、要望延長の開設を期待しています。また、中佐山林道、熊鷹林道改良工事は継続施工の計画で、それぞれ、六十年年度、五十九年度完成見込みです。

登山競技会場に

全国高校総体

学務課関係新年度予算は前年度比四百六十八万円の増で、中学校整備の各種工事請負費と人件費の増がその主な要因となっています。寄宿舎、学校給食共同調理場の居室の改修と、備品の買い替えを行います。

各学校、施設等の給水管を調査したところ、予想以上に腐蝕の程度が進んでいたため、年次計画で更生工事を行います。今年度は第一中と給食共同調理場の改良を行う予定です。

学校部分林保育作業として、打当内地内二・一ヘクタールの間伐を実施します。

中村小学校までの県道打当阿仁線の改良が進み、道路事情が良くなったので、中村小も学校給食共同調理場による給食を実施する方針で、地域と協議を進めています。

五十八年度一般会計補正予算の件
事業の見直し等により、総額千三百三十五万四千円を減額、その結果歳入、歳出予算総額は、二千二百四十三万五千二百円となりました。

町常勤特別職給与、議員報酬、教育長給与引き上げ条例の一部が改正され、報酬、給与が次の額になりました。()内は改正前の額。

町長四十八万円(四十五万円)、助役三十六万五千円(三十三万円)、収入役三十五万円(三十二万円)、教育長三十二万五千円(二十九万五千円)、議長十三万七千円(十二万円)、副議長十二万五千円(十一万円)、議員十二万円(十万五千円)。

これは、五十六年一月以来の引き上げで、このほか、教育委員、消防団員、農業委員等、町非常勤特別職全般にわたっての引き上げ改正がなされました。

3月議会の議決内容から

五十九年度一般会計予算

新年度一般会計予算は、歳入、歳出それぞれ、二十一億六千三百二十九万九千円となり、前年度当初予算比較で一億五千二百六十六万八千円の増、率にして六・七%の伸びとなりました。

※一般質問の内容や、議決された事項等については、後日議会発行の「議会だより」をご覧ください。

五十九年度全国高校総体が秋田県を会場に開催されますが、当町は登山競技会場となっており、八月一日から五日までの競技に、万全の体制で対応します。

異人館修復工事については、五十九年度県の助成を得られることになっており、修復をはかっていく考えです。

先般大学の正栄教授らとお会いして、事情説明して要請しました。近々良い返事が期待出来るのではと考えています。

レントゲン技師については、弘前大学病院より派遣してもらおうことになっていきます。

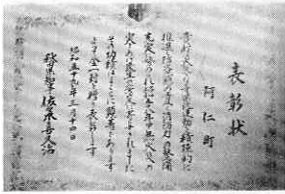
歯科の先生が郷里で開業したいと言う話がありますが、その際には、後任に責任を持つということになっていますので、わかり次第報告します。

内科医近々常駐へ

町立病院

内科医師の常駐の件で、

無火災記録で知事表彰



消防庁長官功労章
大野鉄治氏
日本消防協会会長表彰
松橋久一氏、
中島重一氏

その年で最もスポーツの良き、美しさなどの価値を高め、県民の心に強い感動を与えたチーム、個人に与えられる、県スポーツ界最高の荣誉、「人見スポーツ賞」に、スキー全国制覇を果した米内沢高校スキー部が決まり、高岡栄子さん(比立内)と菊地真紀子さん(同)がその栄光に輝きました。

高岡さんは、中学校当時から全国大会で活躍、今年の全日本ノルデック選手権

永年、町の消防活動に精励されてきた第五分団々長の大野鉄治氏が、消防庁長官から永年勤続功労章を受章されました。

また、日本消防協会長表彰として、副団長の松橋久一氏が功績章、第六分団長の中島重一氏が績績章を受章されました。

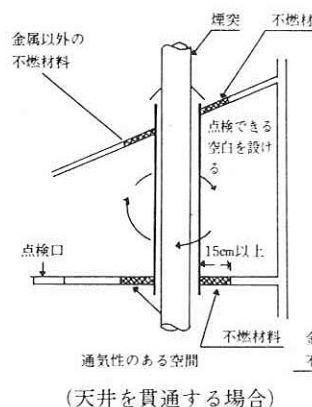
表彰伝達式は十四日、県庁で行われましたが、この日は昨年一年間無火災記録を達成した町に対して、県知事から表彰状が贈られました。

また、秋田県体育協会五十八年度スポーツ賞に、米内沢高校の高岡、菊地の兩名と、松橋靖子さん(幸屋渡、鷹巣農林の鎌田伸博君(下新町)と上藤博幸君(上新町)の五選手が、インターハイ、国体などでの活躍が認められてスポーツ栄光賞を受賞、全国中学校大会でリレメンバーとして活躍した第一中の鎌田佳伸君(伸博君の弟)がスポーツ奨励賞を受賞と、晴れの栄光に輝きました。

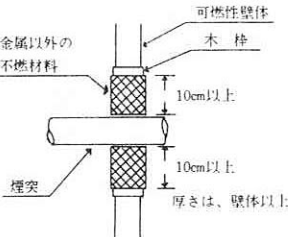
阿仁部交通安全協会
阿仁支部総会
日時 三月三十日(金)
午後六時
場所 開発センターにて
案件 五十八年度事業報告の件、外

法規講習会
当日の法規講習会出席者は、一年以内に免許更新する場合、更新時の講習が免除となります。

風呂釜、ストーブなどの煙突から出る煙の温度は二百六十℃以上です。木材などがこの煙に長時間間触れていると、だんだん水分を失い、木材自体の温度が高くなり、自然に発火し、火災となります。



(天井を貫通する場合)



(壁を貫通する場合)

火災予防条例改正

シリーズ②

- ① 子供の悩みごとや心配ごとに対し、いつでも気軽に話を聞いてあげよう。
- ② 子供の外出先を常に確かめ、帰宅予定時間を聞いて、それを守らせるようにしよう。
- ③ 子供の持ち物や言葉づかい、態度等によく注意し、不審なことがあれば直ちに適切な指導や助言をしよう。
- ④ 子供の非行を目撃したり、家出少年らしい者を見かけたら、すぐ警察に知らせよう。
- ⑤ 社会生活を営んでいく上でのルールや、困難や苦しみに耐える心を育てよう。
- ⑥ 不幸にして非行に走ったり、家出したと見られたら、できるだけ早く警察など専門機関に相談しよう。
- ⑦ 少年の非行を自撃したり、家出少年らしい者を見かけたら、すぐ警察に知らせよう。
- ⑧ 「悪いこと」をしようにしている少年には、みんなが愛のひと声をかけて非行を未然に防止しよう。

米高スキー部に人見スポーツ賞 菊地・高岡の両選手受賞

鎌田君(鷹巣)らは 県スポーツ賞に

警察では、三月十八日から四月十七日までの一ヶ月間を「家出少年発見保護活動強化期間」として、家出少年の発見と保護活動を強力に推進する予定でいます。

例年、春先は進学、就職等に伴う環境の変化から、家出を誘発する要因が増大し、少年の家出が目立っています。家出は悪への第一歩と言われています。少年の非行や家出を未然に防ぎ、健全な育成をはかるため、特に次のことを心がけましょう。

警察では、三月十八日から四月十七日までの一ヶ月間を「家出少年発見保護活動強化期間」として、家出少年の発見と保護活動を強力に推進する予定でいます。

家出少年発見保護 活動強化期間

春一番、就職シーズン



「頑張れよ」「お前も元気でな」(阿仁合駅)

町内企業に5名の新卒者

三月一日から三日にかけて、鷹巣・阿仁部四高校の卒業式があり、町内の生徒七十七名も、晴れの卒業証書を手にした。

今年の進路状況の特徴は何と言っても町内企業に五名という新卒就職があった。ことではよう。昨年操業したばかりの誘致企業に人気があり、阿仁電気㈱に三名、羽後産業㈱に一名の、ビックピッカの新社員が入ります。

一方、相変わらず関東方面への就職は多く、七十七名中四十五名(五十八%)がふる里を離れて行きます。また、大学、専門学校等進学組は十七名(二十一%)、町内を除く県内就職が十名(十二%)となっています。

阿仁の里にも、なごり雪がバラつくころ、友の見送りを受けて、今日もまた若者が就職列車に乗り込んでいきました。

このように、苗の生育の鈍化がみられ始める時ですが、育苗としての適正な時期です。



復活！幸屋渡番楽

青・壮年層が立ち上げる

太平山を背にした幸屋渡地区の雪消えは遅い。残雪におおわれた夜の児童館から明りがもれ、中から威勢の良い声が聞こえます。

これは、郷土に伝わる幸屋渡「番楽」の継承に立ち上がった、地区の壮年、青年の皆さん達です。最近の文化財保存

振興の声とは裏腹に、一つまた一つと消えている実情で、幸屋渡地区も例外にもれず、貴重な古典民族舞曲を持ちながら、眠らせていました。



活着的の良い 育苗

今年も稲作りの作業時期となりました。予想されている異常気象下で、高品質、安定収穫を得るために、稲作りの原点に立ちかえって、基本に忠実な苗作りから始めよう。

育苗様式	必要種子量	必要箱数
稚苗	4.8 kg	24 箱
中苗	4.0	40
成苗	3.5	45

(10a当り乾燥稲量)

の生育の鈍化がみられ始める時ですが、育苗としての適正な時期です。

播種量	育苗日数	葉数
稚苗 _{200g}	20~25 日	2.0~2.5 葉
中苗 _{100g}	35~40	3.5~4.0
成苗 _{70g}	45~50	4.5~5.0

出芽後の育苗移動する場合は、温度を二十五度前後にして、急激な環境の変化にあわないように注意して下さい。もし急に低温や強風にあてると、苗に障害が発生することがあります。また、夜間は五度以上の温度を保つよう、保温資材等で被覆するように心がけて管理して下さい。

水管理

出芽完了後は、覆土の持上りを落す程度の灌水とし、籾の露出したものは、籾が見えない程度の追い土をする。灌水は、外気温の低い朝か、午前中に十分行い、灌水回数を出来るだけ少なくして、硬い丈夫な苗を作して下さい。

播種密度と苗素質

○播種量が多いと早い時期から新しい葉の展開が抑えられます。同時に、苗の乾物量、乾物増加重、充実度、発根力などの苗の素質が低下します。

「カケ」土は無肥料の土を用いて、徒長、白化を防ぐ意味から五ミリ以下の薄目とし、播種前に十分灌水してから行い、「カケ」土後は灌水しないで下さい。

覆土は適量に

株揃いの「良し」悪しは、生育と収量に大きく影響するので、欠株を少なくして、補植をさけるために均一播種がきわめて重要なので、ていねいに播種作業をして下さい。

発芽器利用

芽出しは三十〜三十二度の温度で、芽出しの長さは一センチを目安に行うようにする。

苗の種類と標準的な苗の形態・形質

種類	播種量g	育苗日数	苗丈	葉令	乾物重g	窒素%
稚苗	200	25	10~13	2.0~2.5	1~1.5	3.5以上
中苗	100	35	13~15	3.5~4.0	2.5~3.0	4.0
成苗	70	45	15~18	4.5~	3.5~	4.2

葉鞘長 cm				葉身長 cm			
1	2	3	4	1	2	3	4
3.5	4.4	—	—	2.4	6.5	—	—
2.7	4.2	5.3	—	1.5	4.5	7.0	—
2.1	3.3	4.9	5.3	1.2	3.5	5.6	8.6

(乾物重は100個体当り)

(昭57 秋田農試)

火の用心

屋根からの雪で ガスボンベは大丈夫？

最近、町内で屋根からの落雪によってガスボンベの配管、調整器等が破損し、ガスが漏れるという事故が頻繁に起きています。

幸い、爆発等の事故はありませんでしたが、非常に危険です。

ガスによる事故を未然に防ぐため、次の事に十分注意して下さい。

●屋根の雪下し、落雪後に

は、ガスボンベの転倒、調整器の破損、ゴムホースの離脱等が考えられますので、必ず点検しましょう。

●ボンベは、直接雪が落下しない場所に置きましよう。また、直接雪が落下しても、雪害を受けないような処置をしましょう。

●ボンベが倒れないように、鎖等で転倒防止をしよう。

いるからです。

年金受給者に対する給付と、若い世代が負担する保険料との収支バランスを保つために、制度を支える若い世代の負担を、段階的に引き上げざるを得ないので

年金制度は、物価水準、生活水準などの社会経済情勢に密接に関連し、世代と世代の相互信頼のもとに行われている、助け合いのシステムです。

加入者のみなさんのご理解とご協力をお願いします。付加年金は今までどおりです。

年金代より

保険料
4月から
6,220円に

国民年金の保険料が、四月から六千二百二十円になります(三百九十円の増)。これは、急速に進んでいる高齢化によって増え続ける年金受給者や、年金額引き上げなどに備えて、年金制度を健全に維持するために、どうしても保険料の引き上げが必要となってきた

住宅の整備資金貸し付け

住民生活に有効に活用されています。

老人居室整備資金

六十歳以上の老人と同居、または同居しようとする方で、同居老人のための居室を増築したいと希望しながら、自己資金だけでは困難な方に貸す制度です。

- ▽貸付額 百万円
- ▽貸付利率 年三%
- ▽貸付期限 二年据置、八年償還
- ▽申込書類 申請書、工事見積書、平面図、印鑑証明書、資産証明書、所得証人二名
- ▽申込日期 四月一日と四月十五日まで
- ※この資金は、国民年金の還元を受けています。みなさんの国民年金保険料積立金からの融資は、こうした

母子・寡婦家庭住宅整備資金

町内に居住し、現に扶養する子のある、配偶者のない女子であって、住宅の整備を必要とし、自力で整備を行うことが困難な方に貸す制度です。

- ▽貸付額 八〇万円
- ▽貸付利率 年三%(所得)
- ▽申込書類 申請書、工事見積書、平面図、印鑑証明書、所得証明書、保証人一名
- ▽申込日期 四月三十日迄
- ※くわしい内容については、福祉課におたずねください。

税非課税世帯無(利子)

▽貸付期限 一年据置、九年償還

▽申込書類 申請書、工事見積書、平面図、印鑑証明書、所得証明書、保証人一名

▽申込日期 四月三十日迄

みんなで受けよう結核検診 結核予防レントゲン日程

実施月日	検診会場	検診時間	対象地区
4月23日(月)	(三枚) 佐藤峰蔵宅前	午前10:00~10:40	合滝、向林、三枚
	(土倉) 戸嶋敬三郎宅前	午前10:50~11:30	土倉
	小椋児童館前	午後12:40~1:40	小椋
	小淵児童館前	午後2:00~3:00	小淵
4月24日(火)	(新町) 佐藤光雄宅前	午前10:00~12:00	新町、上岱
	公民館吉田分館前	午後1:00~3:00	吉田
4月25日(水)	(上新町) 片岡工務店前	午前10:00~12:00	上新町
	(湯口内) 辻利一宅前	午後1:00~2:00	湯口内
4月26日(木)	伏影児童館前	午前10:00~10:40	伏影
	(萱草) 上杉義定宅前	午前11:00~12:00	萱草
	公民館荒瀬分館前	午後1:00~3:00	荒瀬、向岱
5月7日(月)	(比立内) 阿仁電機工場前	午前10:00~11:00	比立内
	(比立内) 長岐商店前	午前11:10~12:00	比立内
	(比立内) 新町 松橋金蔵宅前	午後1:00~1:30	比立内
	長畑児童館前	午後1:40~2:30	長畑、牛滝、羽立
5月8日(火)	根子児童館前	午前10:00~12:00	根子
	笑内駅前	午後1:00~1:30	笑内
	(鳥坂) 菊地商店前	午後1:40~2:00	鳥坂
5月9日(水)	(岩ノ目沢) 柴田一忠宅前	午後2:10~2:40	岩ノ目沢
	環境改善センター前	午前10:00~3:00	比立内、幸屋渡
5月10日(木)	幸屋渡県除雪センター前	午前10:00~12:00	幸屋渡
	幸屋児童館前	午後1:00~2:30	幸屋
5月14日(月)	小倉児童館前	午前10:00~10:30	小倉、野尻、鳥越、菅生
	戸島内保育所前	午前10:50~11:30	戸島内
	(栲木沢) 高堰小市宅前	午前11:50~12:20	栲木沢
	中村小学校前	午後1:30~2:30	中村
5月15日(火)	農業者健康管理センター前	午後2:40~3:40	打当、前山
	(荒瀬川) 渡部良政宅前	午前10:00~10:30	荒瀬川
	(小沢) 中沢国雄宅前	午前10:50~11:30	小沢
	(畑町) 山田賢三宅前	午後12:50~1:50	畑町
5月16日(水)	畑町東裏児童館前	午後2:00~3:00	畑町、東裏
	阿仁町山村開発センター前	午前10:00~3:00	下新町、御蔵、三岡
5月17日(木)	阿仁町立公民館前	午後1:00~4:00	大町、横町、真木、下浜

※ 日程期間中であれば、どこの会場でも受診できます。事業所以外の検診対象者は必ず受診して下さい。

新入学(園)児を交通事故から守ろう

春の全国交通安全運動・4月6日～15日

暖かい日差しに誘われて、何となく外出したい気分になつてしまふ——春はそんな季節です。でも気をつけてください。狭い日本には人や車があふれています。

昭和五十八年中に発生した交通事故は、全国で五十二万五千九百三件(一日平均千四百四十一件)。前年に比べて二万三千六百四十二件(四・七%)も増えていきます。なかでも二輪車の事故、歩行中のお年寄りの事故、自転車乗車中の子供とお年寄りの事故が目立って増えています。

四月六日から十五日までは「春の全国交通安全運動」——歩行者もドライバーも暖かい陽気に気を緩めることのないよう、みんなで交通安全を確認し合ってください。

親が教える

自転車のルールとマナー

春は絶好のサイクリングシーズン。風を切って走る自転車は、実に気持ちのいいものです。しかし、その快適さには、常に交通事故の危険がついてまわることとを忘れてはなりません。

特に春は、新学期を迎えて新しく自転車を買つてもらった子供たちが、まだ慣れない手つきで自転車に乗っている姿をよく見かけます。

春は絶好のサイクリングシーズン。風を切って走る自転車は、実に気持ちのいいものです。しかし、その快適さには、常に交通事故の危険がついてまわることとを忘れてはなりません。

特に春は、新学期を迎えて新しく自転車を買つてもらった子供たちが、まだ慣れない手つきで自転車に乗っている姿をよく見かけます。

この機会に、自転車を持つお子さんには正しい自転車の乗り方を教えてあげてください。また、自転車を通して交通ルールとマナーも身につけさせましょう。

▼**体に合った自転車を選ぶ**
いずれ大きくなるからと、足が地面に届かない自転車を買い与えるのは危険です。サドルをまたいで、両足が完全に地面につくものを選びましょう。

▼**乗る前に必ず点検しよう**
○ブレーキはよくきくか
○ライトはつくか
○タイヤの空気は入っているか
そのほか、ハンドル、サドル、ペダル、プザイヤベル、反射器材、チェーン、

▼**大型車の巻き込み事故に注意**
車が右左折するとき、後輪は前輪よりも内側を通ります。とくにバスや大型トラックはその差(内輪差)が大きいため、自転車が交差点の近くでバスやトラックと並んで走らないようにしましょう。

育研究会「はらっば」から

- 【詩の部】
- 特選 中村小五年 鈴木 信行 くん
 - 入選 大阿仁小三年 松橋 信幸 くん
 - 中村小六年 佐藤 昭仁 くん
 - 大阿仁小六年 松橋 康明 くん
 - 第二中三年 菊地 千明 くん

特選

子牛のたん生

中村小 五年 鈴木 信行

言いたそうだ。

立とうとしている。

「ベコ、生まえだ。」
母が早足で、
牛小屋へ行った。

「がんばれ」と心の中でさげんだ。

親牛が、
子牛の背中をなめている。

「あつ」立った、
よろよろ立った。

がつりたつた、
もう大じょうぶ。

特選

山いもほり

根子小 二年 山田 忍

くなりました。

つぎの日のほうかご、四年生のさつきさんと友美さんと三人で、かんさつえんにいきましました。

けんくんが

「ねっこがふかいから、ほるものもつてがねばだめだよ。」

とおしえてくれたので、いしよくべらをもつていきま

した。ともみさんは、ぼうをもつていきましました、山いもをさがすめあては、つると、あさがおにいたはつばです。

けんくんが、学校のうら山のかんさつえんで、山いもを見つけた。

けんくんが見せてくれた山いもは、ちっちゃくて、でこぼこしていてかわいいものでした。

「これは、にてたべるとうまいんだよ」

と学校のおばさんがいいました。わたしもほつてみた

4月1日(日)から7日(土)までは
春の火災予防運動です。

目的

この運動は、火災が発生しやすい春季にあたり、町民一人ひとりの防火意識の高揚を図り、火災発生防止と人命の安全確保を図ることを目的とします。

運動の重点

- 身体の不自由な人などを中心とした焼死事故の防止。
- 家庭および地域における防火対策の推進。
- 職場における防火安全の確保。
- 異常乾燥時および強風時の火災発生防止。

●殆どどの火事は、ちょっとした不注意から起きています。

- (1) 家族みんなで「火の用心」について話し合ひましょう。
- (2) 火を取り扱う場所の付近は常に整理整頓して燃えやすいものを置かないようにしましょう。
- (3) 風の強い日や乾燥した日にはたき火、くず焼きはやめましょう。



作業停電のお知らせ

— 東北電力から —

4月18日(水) 9:30~15:30まで

停電区域~東裏、上新町より比立内担当方面

固定資産評価
委員の選任

町の固定資産評価審査委員の任期満了に伴い、三月定例議会において次の方が選任に同意されました。
佐藤仁市郎氏 (再任)
下新町二二八四 77歳

善意

・社福協へ香典返し
・下新町の飛沢輝文さん(亡父・奥松)から五万円。
・老人ホームに慰問
○阿仁合婦人会(小武海ウタ会長)の各支部代表者が、手料理とジューズ、お酒など持参して慰問。
○日本専売公社大館営業所長からたばこ五種、二百二十五箱。
○阿仁町商工会婦人部(松橋キン子会長)の会員が大福餅とミカン持参で慰問。

任期満了に伴う町の選挙管理委員の改選は、三月定例議会において、次の方々を選挙(指名推薦)により選出しました。
柴田 一忠 (幸屋渡)
石川福太郎 (笑内)

加藤 茂 (银山)
村元 兼治 (银山)
(補充者)
柴田 光顕 (戸島内)
鈴木 茂美 (幸屋渡)
斉藤 市蔵 (荒瀬)
梅井 庄司 (吉田)

町選挙管理委員改選

大館市、北秋田郡国語教

特選、入選者の紹介

【作文の部】

- 特選 根子小二年 山田 忍さん
- 入選 中村小四年 柴田真理子さん
- 阿仁合小六年 安保 天志くん
- 阿仁合小六年 安越 暁子さん

てあそびました。それから下におりてきて、かんざつえんの左の林の中に入りました。そこで、ようやくわたしが、山いものつるを見つけた。
「ほら、友美さん、山いものつるがあるよ。」とおしえたら、
「これだが、ほってみるべし。」
とさつきさんも見つけました。
わたしと友美さんとくんで、さつきさんがひとりであることになりました。わたしたちは山いものつるをたどって、ぼうで土をほりかえました。十センチぐらいほつたらかたいものにつかりました。
「あつた。」
とさきんで、手でほりかえしてみたら、山いものにた石が、山いものふりをしておをだしました。
「なあんだ。にくらしい石だな。」
友美さんが、その石をとおくへふんとなげました。
さつきさんはしゃべるでほつたのですが、さつきさんのところもなかなかいもが、でてきません。
「みみずか、もぐらたべだいつてねが。」
「そんなことねよ。」
「ここさねつてねが。」
わたしと友美さんとくんで、さつきさんがいいました。こんどは、三人で一本のつるのまわりをほりました。しゃべるとぼうでほりました。
わたしの足がすぼんとひざの半分くらいまで入るくらい、ふかくほつたら、けんくんが見せてくれたようないもが見えました。
「あつ、あつたあつたこれだべしや。」
と、さつきさんが手につかみました。
「これだ、これだ。」
とわたしたちは、三人でかわるがわるいもを手にもちました。
三人とも手はまっ黒、つめの中まで土が入っています。ほつたいもはわたしの手の半分よりも小さかったけれども、わたしはとてもうれしかったです。あとやめるかなとなんとも思っていたのですが、やめないでほれてよかつたなあと思ひました。
山いものは、とてもよいでなかつたです。でもわたしのしがつたです。
わたしたちは、たつた一この山いもを、ふきのほつぱにつつんで、かんざつえんをおりました。帰りに、またもみじの赤いはつぱをとつたらもう秋だなあとほんとうに思ひました。



歯の健康診査

虫歯の

なかつた

子どもさん

新中 中井良太ちゃん
〇三才児 14人中
戸島内 高塚大作ちゃん

口と歯の

はたらき

二月二十八日の健診でむし歯のなかつた子供さん

〇一才六か月児 12人中

根子 渡部直美ちゃん

打当 鈴木康平ちゃん

幸屋渡 田村こずえちゃん

萱草 越前谷玲子ちゃん

幸屋渡 奈良 龍ちゃん

吉田 梅井 学ちゃん

吉田 吉田智恵ちゃん

横町 山田悠史ちゃん

口は、人のみならず動物にとつて、栄養をとりこむ入口として、たいへん重要なはたらきをしています。

消化の第一歩は、食べ物をかんで小さくすることから始まります。前歯は主に食べ物をかみ切るのに、奥歯はすりつぶす役目です。

わたし達は、上下の歯をうまく使って、さまざまな

食物を、小さくして食道へ送りこんでいます。

けれども、むし歯で痛い歯があったり、歯が抜けていたり、あるいは歯ならびの悪い場合には、なかなかうまくかむことができませ

ん。

言葉をしやべるといふことは、口と歯の第二のはたらきです。歯が抜けていたり、歯ならびの悪い人では、聞きとりにくい発音になってしま

第三は、口もとの容貌です。歯が抜けると急に年寄りじみた顔になります。

歯を大切にしましょう。

時には、リンゴを大きな口をあけて食べ、歯のそうじや、物をかむ練習をしましょう。

健康相談日

血圧手帳を持って来てくだ

ださい。

●開発センター

4月9日(月)

●環境改善センター

4月12日(木)

●健康管理センター

4月27日(金)

◎時間 午前10時

午後三時

計量器検査

4月9日・10日

◎4月9日(月) 2時~3時

環境改善センター

◎4月10日(火) 9時~3時

山村開発センター

▽二月号の訂正とお詫び

先月号の二頁、見出しおよび写真説明中、多用途米を他用途米に、五頁、三年女子距離二位工藤行子を和子に、七頁、役場執務時間、十二月二十八日を十月三十一日に、それぞれ訂正してお詫び申し上げます。

慶弔だより

2月分

◎ こんにちは、赤ちゃん

松橋 隼人 (善人 長男) 比立内

高堰 貴廣 (光廣 二男) 榎木沢

笠井 裕基 (英伸 長男) 幸屋渡

湊 あすか (隆男 長女) 荒瀬

斉藤 大輔 (広次 長男) 畑町

山口 和敏 (薫 二男) 畑町東裏

柴田 つばき (政義 長男) 吉田

山田 やま 和と (博康 二男) 根子

◎ 結婚おめでとう

柴田 忠弘 戸島内

田仲 順子 飯田川町

鈴木 英明 打当

鎌田 文子 昭和町

大場 武紀 天王町

杉田 香 大町

■ おくやみ 申し上げます

飛沢 奥松(86) 下新町

佐々木留五郎(86) 荒瀬

山田 博美(42) 根子

子どもの背骨は曲っていませんか

保健婦だより

背骨はからだの心棒です。

背中がぐにゃぐにゃしている子が目につきます。ある中学では、一組に背骨をまっすぐにしていて、正常と思われる子が3人しかいなかったという報告があります。

重い頭を背骨の上に乗せて歩くので、背骨を支える筋肉が弱かったら、重みに耐えかねてぐにゃぐにゃと曲がります。

歩行器で育てたり、狭い部屋の中だったりして、這う必要がなかった子は早く立ちあがりますが、それは育て方がうまかったわけではありません。這い這いは、乳児にとって大切な運動で、腕や手の働きをよくし、背骨を支える筋肉を育てます。よく育っていない内に立ち上がれば、背骨の上で頭はぐらりぐらりしています。保育園時代から「背中ぐにゃ」になっているのですから、字を書く姿勢が悪くなっていくのだと思われま

す。こういふ姿勢はやせた子に多く、運動が活発になった小学生のころ目立ってきます。坐ったときのくせや、本を読んだり、字を書いたりする時のくせ、ねている時のからだの形でだんだんとくせが固定して、背骨まがりや、背骨ねじれの人になっていくよう

です。這わなかったために、手の動きが鈍いということも、肩甲骨の大きさがちがいや、背中まがりを助長しているようです。食事の時や字を書く時、片方の手だけ使っ

てもう片方は下にだらりと下げているのですから、背中まがってしま

います。乳児なら、歩行器、ベビーカーの使用をやめ喜んで手足を動かそうとする意欲をひき出すように、あやしたり、這わせたりしまし

よう。幼児には、空腹感を知って食欲を出すように、適当な運動をさせます。緑の多い、よい空気の所につれて行くだけでも、食欲を出します。ひとり歩きのできる安心なところで、動き回るようすを見守ってやりま

しょう。やせ身にならないように、また左右の手足を均等に動かすように気を配りま

しょう。小学生以上なら、鏡を見て正しい姿勢をからだで覚え毎日の姿勢を正しく保つようにし、背骨を支える筋肉を強くするよう鍛えま

しょう。

母子手帳交付日

支所 4月5日(木) 午前9時~12時

本庁 4月6日(金) 午前8時半~午後5時

※妊娠証明書はいりません。